

吉永 小百合

柴田 恭兵

仲村 トオル

登場順

森山 未来

満島 ひかり

勝地 涼

宮崎 あおい

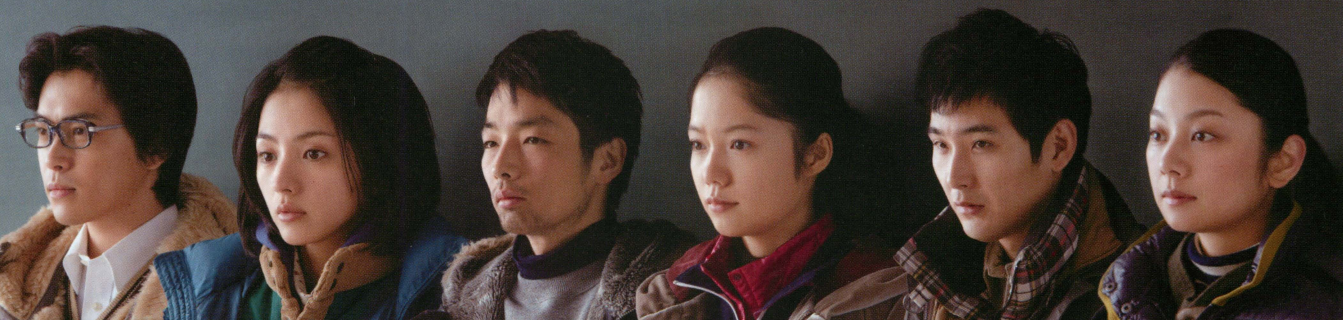
小池 栄子

松田 龍平

里見 浩太朗

先生が島を追われた日、
私達は歌を捨てた。

北のカナリアたち



監督 阪本 順治 撮影 木村 大作 原案 湊 かなえ『往復書簡』 脚本 那須 真知子 音楽 川井 郁子

企画 黒澤 満 プロデューサー 國松 達也 原部 昭男 ラインプロデューサー 望月 政雄 櫻崎 秀明 アソシエイトプロデューサー 高橋 一平 タイアップ担当 富永 理生子

美術 原田 満生 照明 杉本 崇 録音 志満 順一 編集 菅嶋 信一 編曲 音楽監督 安川 年朗 音楽プロデューサー 津島 玄一 宣伝プロデューサー 増田 祥一 助監督 小野寺 昭洋

製作 「北のカナリアたち」製作委員会 東映 テレビ朝日 木下グループ 博報堂 博報堂DYメディアパートナーズ 加賀電通 朝日放送 エンタール・アーツ メーテン インベーションデザイン TOKYO FM アマゾン・ジャパン 北海道テレビ 朝日新聞社 読売新聞社 幻冬舎 日本出版販売 東映ビデオ 北海道新聞社 九州朝日放送 東日本放送 新潟テレビ21 静岡朝日テレビ 広島ホームテレビ 愛媛朝日テレビ 瀬戸内海放送

60 東映創立60周年記念作品 ロケーション協力 穂内市 利尻富士町 利尻町 礼文町 豊高町 幕辺 特別協力 ANA 協賛 BTO 宣伝協力 ◆Incerm SHARP JR東日本

助成 彦文化芸術振興費補助金 配給 東映 ©2012「北のカナリアたち」製作委員会 監製 東映 監製 NOT FOR SALE

11/3 「土祝」
全国ロードショー
www.kitanocanaria.jp

20年ぶりの再会。それは衝撃と感動への序曲。



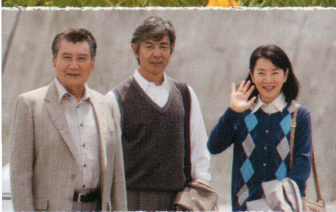


吉永小百合主演最新作!!

湊かなえの衝撃作を、日本映画最高峰のキャスト・スタッフが紡ぐ

「告白」のヒットが記憶に新しい湊かなえの「往復書簡」(幼冬舎文庫)を原案に、かつてない衝撃と感動の物語が誕生する。主演は、日本を代表する映画女優、吉永小百合。監督は「大鹿村騒動記」などで人間の内面を緻密に描くことに定評のある阪本順治。撮影は『剣岳 点の記』では監督を務めた名

カメラマン・木村大作。日本最後の秘境と言われ今も壮大な大自然が残る利尻・礼文島を舞台に、体感温度-30℃の極寒の真冬と、美しい花々が咲き誇る初夏の2期に渡り、一大ロケーションを敢行。1年以上の製作期間をかけ、厳しくも美しい大自然と重厚な人間ドラマがフィルムに焼きつけられた。



はじまりは20年前の事故だった。

「あの日、先生は途中でいなくなりましたね。どこに行っていたんですか。」

STORY 小学校の教師・川島はる。彼女が赴任したのは北海道の離島にある生徒6人の小さな分校だった。生徒たちの歌の才能に気づいたはるは、合唱を通してその心を明るく照らし、響きわたるその歌声は島の人々を優しく包み込んでいった。そんなある日衝撃的な事故が彼らを襲う。その出来事で島を追われ、生徒たちの前から姿を消すはる。「先生は俺たちを捨てたんだ」生徒たちもまたそれぞれが心に深い傷を残してしまう。

東京で暮らすはるに生徒の一人が起こした事件の知らせが届く。「なぜ、あの子が…」真相を知るため、北へ向かうはる。成長した生徒たちの姿に喜びながらも、20年もの間、それぞれがあの時に言葉にできなかった想いを抱え、生きてきたことを知り愕然とするはる。そして自身もまた、心に閉じ込めていた想いを生徒たちに明かしていく。凍てついていた感情が真実となって氷解する時、物語は感動のクライマックスを迎える。



11月3日^{【土祝】} 全国東映系ロードショー